別表第一（第４条第１項第３号関係）

区分	項目及び内容		作成方法
学修・探究の成果を「論文」とする者	１．「学修総まとめ科目」で取り組むテーマと学修・探究の計画		Ａ４判用紙２枚に2,400～3,000字程度
	１－１	テーマ及び指導教員名	
	１－２	テーマの着想に至った背景	
	１－３	目的	
	１－４	手法・手段	
	１－５	内容（計画）・過程	
	１－６	予想される結果・成果	
	２．「学修総まとめ科目」の学修・探究を支える学修全体について		
	２－１	テーマの学修・探究の基盤となる専門科目の学修	
	２－２	テーマの学修・探究に関係する関連科目の学修	
	２－３	専攻に係る科目以外の学修	
	２－４	自分自身の４年間（短期大学又は高等専門学校の学科及び専攻科）の学修全体の省察	
学修・探究の成果を「演奏・創作又は作品」とする者	１．「学修総まとめ科目」で取り組むテーマと学修・探究の計画		Ａ４判用紙２枚に2,400～3,000字程度
	１－１	テーマ及び指導教員名	
	１－２	テーマの着想に至った背景	
	１－３	演奏・創作又は作品の構想	
	１－４	演奏・創作又は作品制作の手法・手段、作品の材料	
	１－５	演奏・創作又は作品制作の計画・過程	
	１－６	予想される結果・成果	
	２．「学修総まとめ科目」の学修・探究を支える学修全体について		
	２－１	テーマの学修・探究の基盤となる専門科目の学修	
	２－２	テーマの学修・探究に関係する関連科目の学修	
	２－３	専攻に係る科目以外の学修	
	２－４	自分自身の４年間（短期大学の学科及び専攻科）の学修全体の省察	

別表第二（第４条第１項第４号関係）

区分				項目と内容	作成方法
学修・探究の成果を「論文」とする者			1	テーマ及び指導教員名	成果の要旨：Ａ４判用紙２枚に2,400～3,000字程度
			2	背景	
			3	目的	
			4	手法・手段	
			5	内容（「学修総まとめ科目履修計画書」に記述した計画・内容から大きな変更が生じた場合には、その理由、解決策等を含むこと。）	
			6	得られた結果と考察・将来展望	
学修・探究の成果を「演奏・創作又は作品」とする者	音楽	演奏	1	テーマ及び指導教員名	成果の説明書：Ａ４判用紙１枚に1,600字程度
			2	演奏曲目（演奏収録の時期・場所を含む。）	
			3	選曲の理由	
			4	演奏の特徴	
			5	演奏において留意・工夫した点（「学修総まとめ科目履修計画書」に記述した計画・内容から大きな変更が生じた場合には、その理由、解決策等を含むこと。）	
			6	得られた成果と考察・将来展望	
			7	成果の録画メディア	ＤＶＤ－Ｒ
		創作	1	テーマ及び指導教員名	成果の説明書：Ａ４判用紙１枚に1,600字程度
			2	創作の経緯（創作の時期を含む。）	
			3	創作の特徴	
			4	創作の手法・手段	
			5	創作において留意・工夫した点（「学修総まとめ科目履修計画書」に記述した計画・内容から大きな変更が生じた場合には、その理由、解決策等を含むこと。）	
			6	得られた成果と考察・将来展望	
			7	成果の記録メディア	楽譜又はＣＤ－Ｒ等
	美術	作品	1	テーマ及び指導教員名	成果の説明書：Ａ４判用紙１枚に1,600字程度
			2	制作の経緯（制作の時期・場所を含む。）	
			3	制作の特徴	
			4	作品の材料、制作の手法・手段	
			5	制作において留意・工夫した点（「学修総まとめ科目履修計画書」に記述した計画・内容から大きな変更が生じた場合には、その理由、解決策等を含むこと。）	
			6	得られた成果と考察・将来展望	
			7	成果の録画メディアないし映像作品	ＤＶＤ－Ｒ等